

第50回全日本新人ボウリング選手権大会

〈開 催 要 項〉

- 主催 公益財団法人 全日本ボウリング協会
後援 公益財団法人 北海道体育協会・一般財団法人 札幌市体育協会
主管 北海道ボウリング連盟
開催月日 平成29年11月3日(金・祝)～5日(日)
競技会場 総合レジャーサンコーボウル (公競No.101-86) BW-52L
〒063-0814 北海道札幌市西区琴似4条7丁目1-20
TEL 011-641-5211 FAX 011-621-1435
- 競技種目 少年の部 男子・女子別 個人戦
成年の部 男子・女子別 個人戦
- 競技方式 デュアルレーン方式(アメリカ方式)にて実施する。
- 競技方法 《予選》 少年男・女、成年男・女とも9ゲームの競技を行い(3ゲーム毎にレーン移動)、その合計得点により上位少年男子24名、少年女子12名、成年男子24名、成年女子12名(参加人数により変更する場合がある)を選出し、決勝出場者とする。
《決勝》 各部門より選出された者がさらに3ゲームの競技を行い、予選、決勝の合計12ゲームの総得点により、それぞれの選手権者並びに順位を決定する。
- ハンディキャップ 1ゲームにつき、下記のハンディキャップを与える。

	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
H/C	5	10	15	20	25

年齢基準は平成29年4月1日現在の満年齢とする。

- 競技規程 JBC選手権競技会規程並びにJBCボウリング競技規則を適用する。
同位の裁定 予選、決勝において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。
ただし、決勝において1位と2位が同点の場合、9・10フレームの決定戦を決着がつくまで行い、順位を決定する。

- 参加資格 《少年の部》
平成29年度JBC登録会員で、満18歳未満(平成29年4月1日現在)のジュニア会員又は高等学校登録会員には、入会年度より3回まで参加資格を与える。

《成年の部》
平成29年度JBC登録会員の内、基本的に入会より3年間は参加資格を与える。ただし、学校を卒業し、実業団会員、個人正会員または学生連合会員へ移籍した者は、その移籍した年度を入会初年度とみなし、その年度より3年間参加資格を与える。なお、学生連合会員の参加は、1年生から3年生のみとする。(参加資格補足①参照)

《少年の部、成年の部共通》

- ① 国民体育大会での個人優勝者並びにJBC主催大会の個人優勝者は参加できない。(参加資格補足②参照)
- ② 全日本ナショナルチームメンバー及び全日本ユースナショナルチームメンバーに選考された者は参加できない。(参加資格補足③参照)

- 参加割当 別紙参照のこと。各団体の参加割当数はJBC競技委員会の決定による。

施設使用料 1名 11,800円(ジュニア・学生連合会員は1名 10,800円)

- 褒賞 各部門 男・女共 優勝～第6位、
各部門 男・女共 ハイゲーム賞・ハイシリーズ賞(予選9ゲーム対象、スクラッチ)

加盟団体表彰 各部門の男・女優勝者が所属する加盟団体
選手権者決定戦出場賞 各部門決勝出場者全員
参加賞 参加者全員に贈る。

申込方法 団体ごとに参加者を取りまとめ、所定の申込書に必要事項を記入のうえ、施設使用料を添えて大会事務局へ申し込むこと。

申込締切 平成29年10月6日(金) 必着

申込先 北海道ボウリング連盟事務局

〒062-0905 北海道札幌市豊平区豊平5条1丁目1-1

北海道立総合体育センター内

TEL 011-824-6300 FAX 011-598-0003

E-mail : hokkaido.jbc@sky.plala.or.jp

振込先 別紙送金明細書参照のこと。なお、送金締切日は10月10日(火)厳守のこと。

- 注意事項
- 1) 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。
 - 2) 公認ゲーム消化証明は、各連盟・学生連合の責任において確認すること。
 - 3) 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだすべてのボールを競技開始前に登録すること。登録には2個目から1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として、1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。
 - 4) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
 - 5) 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円(硬度検査のみ200円)とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
 - 6) 大会に使用するボールの持込は4個以内に自粛すること。
 - 7) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
 - 8) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
-
- ① 実業団会員→個人正会員への移籍、個人正会員→実業団会員への移籍の場合、その移籍した年度は入会初年度とはみなさない。
 - ② 本大会前に開催される日本スポーツマスターズ2017兵庫大会、第72回国民体育大会(愛顔つなぐえひめ国体)のボウリング競技において個人優勝した場合、参加申込後であっても今大会の参加資格は失われるので、予め注意すること。その場合、旅費・宿泊費の補償はしない。
 - ③ この規定は平成29年度全日本ナショナルチームメンバー及び全日本ユースナショナルメンバーを対象としたものであるため、過去にメンバーへ選考された者でも、その他の参加資格を満たす場合、今大会の参加は可能とする。